

祝創刊五週年

佐々木健一郎

工業商

花澤久一郎

鈴木政雄

平町 合資平銃砲火藥店

株式會社 百七銀行平支店

久ノ濱町 白土清助

草野村 水利組合議員 渡邊

豊

佛具其他家具類各種 いなりや商店 内郷村高坂礦前

磐城立憲新報

發行所 磐城立憲新報社 地址 磐城郡平町七番地

加藤泰治氏の主唱に依り 工業補修學院設立成る

愛第一をモットウとなし 地方開發を主眼として尙一般に工業智徳を扶養せん...

- (1) 工業に従事し又は將來工業に従事せんとするもの... (2) 本學院は當分生町播磨小路廿四番地平聖公會を以て之に充つ...

伊勢炭礦の現況

伊勢炭礦の現況 埋藏量五百萬噸の一大豊庫 所長奥村貞二郎氏 双葉郡木戸村舊木戸炭礦經營する事となり伊勢炭礦...

祝創刊五週年

Table with 4 columns and 2 rows listing names and titles of contributors to the 5th anniversary celebration.

植田水電力氣株會社 社長金成通

祝創刊五週年

内郷村高坂坑下 南邊商店

# 除々はのめく石城の政情

## 見當の付かない縣議選

果して新米投票は何れに靡くか  
 興味ある九月の逐鹿戰

地方長官更迭後縣下の政界若松美三君君は苦節十は次第に來る九月の縣議選年石城憲派の爲めに奮闘努力を遂げ進め日に濃厚の度を増し早くも名乗りを揚げる者さへ現はれて來た定員は東白河郡に一名増加して四十二名新選挙法に依る有権者總数は實に二十七萬九百二十九名の多數に達してゐる此の多數の有権者が自己の有する清き一票を如何なる候補者に投すべきか普通實施最初の選挙の事とて各有権者の深甚なる熟慮を要すると共に頗る興味ある問題であらう云ふまでもなく自己の有する貴重なる一票は政派の如何に不拘高廉純潔にして卓識機略變通の才ある候補者に投すべき選挙本來的目的にして又完全なる意志表示の行爲であらう然して石城郡の定員六名に對し目下候補者の下馬評に上つてゐる人々では大平睦四郎君君は郡内に相當地盤を有してゐる、在任中は好く職分を完了殊に地方開發に献身努力せる磐城憲政會にありて本人は役不役の感も乏しく、後日稿を改めることとして、今日には只兩者に對して、對社會的自覺を望み、宜しく友宜的勞資の協調によつて、再びかかした大混亂を惹起

實と云ふてよからう木村清か不明なるも本郡選挙界治井上茂作の兩君は後進の取つては晴天の霹靂に道を開く爲めに馬を合せて一大激動の導火線ならんすとの説もある木村、井上兩君の代りに山崎吉平君が由來政界の事は近頃の天氣出馬すると果して同君が公模倣と同じ出ようと思ふ然名乗を揚ぐれば君の人格た人が断念したり出馬の意と徳望とは翕然として選挙志がない様に傳へられた人界に意外の衝動を與へるであらう、野崎滿藏君も出馬するが選挙界の常である未の意がある様な説もあるが正式に立候補を宣した人の親友某氏の談として傳はないが期日の切迫に伴ひる所に依ると今回は絶対多數以上の候補者が現れるに出馬せず一意専心黨の爲めと豫想されてゐる因に力に盡力し漸く惠まれて立候補者一人當りの運動費は二百三十一圓四角に盡し、外に二百圓の保證金を加へて二百三十一圓四角の制限となり同圓四十七錢の制限となり同圓四十七錢の制限となり同圓四十七錢の制限となり

と云ふ理由の下に鎬を削つたのであるが右の如き結果事件は如何なる進展を見るに陥つたのである其の間部かは一般より注目されて居る

こゝに於て私は、勞資の協調といふ以外に、根本的解決策としての立案を云々する辯論の自由を持たないが要は勞資の協調である、反省すべき點は兩者何れにも存在すると思ふ。要求と拒絶との間には、必ず妥協點があるべきである。

### 激憤

脳味噌組織の不完備なる婦人には閉口仕る物だ例ひに氏より育ちと云ふが如く田町藝妓屋の大家某主婦には記者は激憤せざるを得なかつた尤も斯界の定評ある邪惡の婦人で隣家より毛虫待遇を受ける魔婦であるから仕方もないが婦人として尤も大切な禮儀作法杯は全然無學同家を訪問するものは何に人でもよく判る恰も匹夫野人の奥様そつくりである彼の言語には野郎五郎とか甚しきに至つては同家主人の爲めに訪問する珍客等にも天から唾八百を並べ門前拂へを喰はせる脳味噌變態の婦人斯した人格無類の妻君を迎ひる某主人の眞録も大底見當がつく

### 労働爭議就ての感想

#### 高木湯本町長の談

先日来、磐城炭礦に惹起した労働爭議が、終ひ血を見る迄に暴動化したことは、當地方として空前の突發事であり、誠に聖代の不祥事と言わなければならぬ。此の度の労働爭議に對して、私個人としては明らかに第三者であり、極めて自由な立場でなければならぬのだが、該事件の發祥地が吾が湯本町であつた

此の商晶化されたる労働力の賣買の上、買ひ手と、賣り手の利害の相反するは普通の商品市場と何等變りはないわけである。然し、此の労働力なるものは、他の物品のやうに、その所有者から切

實業の大和田氏書作中の事業がたいぶ進捗近々開業の意氣込田町邊の鈴木氏近時著しく臭氣を放つ田町邊の大草正を施すの見事平新の山野邊氏教育界の刷新を圖らんと〇〇女學校を竣工に舉ぐ商工の渡邊氏小島の飼育に専ら努力し廣く社界に紹介する

### 知人消息

高木源治 平北目通

### 祝五週年

三本松電氣株式會社

#### 平出張所

平町會議員一同  
 代表者 柏原眞吾

平白銀町  
 加藤丈夫

土木建築請負業  
 只野忠康

土木建築請負業  
 強口唯一

平北目通  
 高木源治

### 問題が亦問題を生む

### もつれ果てたる大瀧事件

と云ふ理由の下に鎬を削つたのであるが右の如き結果事件は如何なる進展を見るに陥つたのである其の間部かは一般より注目されて居る

### 品質本位を店是こるせ

### 丸まん漆器店

祝五週年 株式會社 平出張所

平町會議員一同 代表者 柏原眞吾

加藤丈夫 只野忠康

強口唯一 高木源治

問題が亦問題を生む

此の上騒ぐは兩者共倒れ

圓滿解決の方法なきや

平町が縣知事を相手取り大瀧發電所設立認可取消訴訟を行政裁判所へ提起して約三年其間幾多の犠牲を拂ひ口頭辯論を繰り返す事四回に及り係争中であつたが愈々もの非ず

打つた芝居に 奇怪な話

藝妓屋主人と元抱妓との間に織り込まれた横領事件

新田町革正記者投

道義に愧ぢざる不倫邪悪なる、登場人物には新聞記者の行爲を公然として行はる者あり、元村長である石城

品質本位を店是こるせ

丸ほん漆器店

漆器、家具の製作販賣店と品質の堅牢を誇りとするがして東北屈指の大商店は何同店の特色である同店の漆

品質本位と 價格の低廉を誇とせる

セメント瓦

植田町赤津島治氏主宰の文藝到製造成績に忙殺されつセメント瓦は品質優良にしてあるの盛況である一般瓦

植田自動車商會の遊覽客募集

の遊覽客募集

時事研究会

壽々喜亭に開く

本郡植田より西方約三里上遠野村字瀧地内の大瀧は泉月の名所として最近漸く知られて来たが同地には市

車一輛の賃借より 叩き上げた

花澤久一郎君

艱難は汝を玉にすと云ふが々發展に發展を加へ取りも至當の言である君も當然其年を遂ふて著しく擴張を爲

平町民諸君に

發起人の努力と

つてゐた、然れども調査はに達する盛況の由同社營業新事實を生み、彼こそ實にの目的は旅客貨物運輸業及

地方人の理解と

片濱軌道募株好況

財界不況の影響を受け一時會社の成立難を傳へられ片濱軌道株式會社の株式

愛町生投

一致平和に集まれ

舉行動に出でず亦輕人非を難せず亦輕

祝 創 刊 五 週 年

伊勢炭礦業所

所長 奧村貞二 郎

雙葉郡

木戶村

植田町 植田裁縫女學校	植田町 鳳城炭礦株式會社	小名濱町 小濱長太郎 消防組頭	平町 高久病院 院長 高久忠	平町 赤心堂病院	平町 磐城建物株式會社	平町 佐藤齒科醫院 電話五〇八番	平町 田邊商店 電話二六七番	平町 花澤久一郎 本店電二三一 支店電七二〇番
平町 荒川銀次 土木建築請負業	平町 長瀨文造 石炭商	平町 中川長祐 材木製材業	平町 坂田藤助 金物商	平町 鈴木伊平 材木商	平町 織田材木店	平町 佐藤材木店	平町 鶴屋商店 電一四〇	平町 鈴木政雄 土木監督所長
平町 中野勇吉 富豪	平町 松崎長三郎	平町 好間軌道株式會社	平町 額賀廣治	平町 馬目支店 電二五四番	平町 大一屋商店	平町 橋本波貴知 三井物産八山採炭特約	平町 平運輸株式會社	平町 合資平銃砲火藥店 渡邊貫一
飯田一二 伊勢屋	平町 百澤商店	雙葉郡木戶村 里見富士丸 村長	雙葉郡廣野村 若松屋 析木礦泉	雙葉郡廣野村 鶴屋 析木礦泉	雙葉郡廣野村 仲屋 析木礦泉	平町 三井履物店	平町 小野常次商店	株式會社 百七銀行平支店
湯本町 高原小次郎	湯本町 大平商店	磐崎村小學校長 柴田正則	磐城佑實學舍 專任講師 大平壽男	平町 大黑屋勝次商店	四倉町 杉原新伍 菅波富太郎	四倉町 庄司利助 倉銀行會社	久ノ濱町 町議岡田定助	久ノ濱町 白土清助
川前村 矢內安藏	神谷村 佐藤久三郎	植田町 藝妓新油屋	泉村 中村立射 上野新次郎 田子福松	草野村 水利組合議員 松崎義隆	草野村 村農會議員 鈴木初造	草野村 消防小頭部長 新妻孝太郎	草野村 水利組合議員 鈴木喜三郎	草野村 水利組合議員 渡邊豐
川前村 高原一山	川前村 新妻齋	平町四丁目 六戸屋 松崎佐平	石川郡母畑村 上の湯礦泉 八幡屋	石川郡母畑村 礦泉下の湯 電話五十三番	內鄉村 平田良造	內鄉村 小山貞吉 古道具店	御茶の御用は!! 千葉茶店へ 內鄉村高坂礦前	佛具其他家具類各種 いなりや商店 內鄉村高坂礦前

祝 創 刊 五 週 年

工 榮 商  
佐 木 健 一 郎

宮 本 鐵 太 郎

吉 村 清 吉 商 店

久 野 米 吉  
大 越 勝 之 助

園 邊 商 店

大正二十四年四月十七日

每月十五日一日

玉川村長

高久村  
收入役

祝 創 刊 五 週 年